



東京五輪マラソン・競歩の成功へ全力

国際オリンピック委員会（IOC）が2020年東京五輪のマラソンと競歩を、札幌開催とする方針を決定したことを受け、11月7日、大会組織委員会の森喜朗会長と道庁で会談しました。森会長からは「経費は北海道に迷惑をかけないようにしたい」とのお話をいただきました。11月11日には、全国知事会で小池百合子東京都知事から、大会の成功に向けて「一緒にがんばりましょう」と言葉をかけていただき、翌12日には、秋元克広札幌市長とともに二階俊博自民党幹事長、橋本

聖子五輪担当大臣と面談し、開催成功に向けた決意をお伝えしました。

札幌市、道警察や競技団体などとの緊密な連携のもと、すばらしい大会になったと言ってもらえるように、オール北海道で取り組んでいきます。

シンガポールで道産品トップセールス

道産品のアンテナショップ「北海道どさんこプラザ」シンガポール2号店のオープンを記念した「北海道フェア」が7月26日、現地のショッピングモールで開催され、道産品のトップセールスを行いました。また、シンガポール航空を訪問し、本道への季節定期便の運航期間の拡大、通年定期便化を要請しました。

来年に予定される道内7空港の民営化や、新千歳空港の国際線ターミナル拡張を機に、北海道を訪れる皆さまの受け入れ体制の強化を図っていきます。



アイヌ拠点「ウポポイ」の準備加速

6月29日、国のアイヌ政策推進本部長を務める菅義偉内閣官房長官とともに、来年4月に白老町に開設される民族共生象徴空間「ウポポイ」の整備状況を視察しました。

国内外から多くの皆さまに訪れていただけるように全力で取り組んでいきます。



G20観光大臣会合で本道の魅力をPR

10月25、26日に倶知安町で開かれた「G20観光大臣会合」に出席し、本道の豊かな自然や食、アイヌ文化や広大なフィールドでの体験観光について、プレゼンテーションを行いました。25日の歓迎レセプションでは、道産食材を使った料理やアイヌ舞踊、YOSAKOIソーランで各国の皆さまをおもてなししたほか、村田道議会議長とともに、北海道ラーメンをPRしました。



若さと情熱で 北海道新時代の創造を！

活力あふれる北海道の未来を実現する会 会長 似鳥 昭雄

皆さまにおかれましては、日頃から「活力あふれる北海道の未来を実現する会」の活動にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本年4月の北海道知事選挙におきましては、皆さまの温かいご支持で北海道に38歳の若きリーダーが誕生いたしました。知事就任から8カ月、持ち前の情熱と柔軟な発想、積極的な行動力で、山積する課題に果敢に取り組んでおります。

これからも地域の皆さまとのネットワークづくりを積極的に進め、より充実した後援会活動を展開してまいりたいと考えております。今後とも温かいご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



新たな時代に鈴木直道道政が始動！



新しい発想で、地域の皆さまとともに、活力にあふれる 北海道の実現に向けて全力で取り組んでいきます。



ごあいさつ

こんにちは。鈴木直道です。早いもので、私が知事に就任して8カ月が過ぎました。この間、私は、さまざまな課題に対して、常に道民目線で、北海道の未来にとって何が重要なのかという視点から、政治家鈴木直道として判断してきました。

北海道は全国を上回るスピードで人口減少、少子高齢化が進むなど、日本における課題の先進地です。この大きな「ピンチ」を、皆さまとともに北海道の底力を発揮し、新たな一歩を踏み出す大きなチャンスに変えていかなければなりません。

私には、皆さまと実現していきたい北海道の未来があります。2020年にはアイヌ文化の発信拠点となる民族共生象徴空間「ウポポイ」がオープンし、東京オリンピックの

サッカー・マラソン・競歩が本道にて開催されます。さらには、道内7空港の一括民営化がスタートし、飛躍的に来道者が増加します。2021年にはアジア初となるアドベンチャートラベルワールドサミットの開催と、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産への登録を実現します。2023年には北海道日本ハムファイターズの拠点となる北海道ボールパークがオープン。2025年には大阪万博を好機として、本道への観光客をさらに増加させます。そして、2030年には札幌から北海道新幹線が発着する中、札幌冬季オリンピック・パラリンピックの招致を実現する。

私は、こうした北海道の未来を切り拓く起爆剤となる「チャンス」を活かし、北海道を支援いただける皆さま、そして私を支援いただける皆さまと力を結集し、北海道の発展のために全力で取り組んでまいります。今後とも、皆さまのご理解、お力添えをよろしくお願いいたします。

北海道知事 鈴木直道

鈴木直道プロフィール

1981年生まれ。埼玉県出身（本籍は夕張市）。東京都庁入庁後、働きながら法政大学法学部を卒業。2008年夕張市に職員派遣される。東京都庁を退職し、2011年夕張市長に当選。2期8年務める。2019年北海道知事に当選。

活力あふれる北海道の未来を実現する会・会報
鈴木直道レポート創刊号 2019年12月発行

発行所／〒060-0032 札幌市中央区北2条東1丁目2番10 北2条ビル4F
TEL 011-209-7070 FAX 011-209-7080